

特集 コロナ時代の経営

今、私たちができること

～自社のために、みんなのために、そして岡崎のために～

岡崎商工会議所 会員企業の皆様の知恵と工夫が詰まった取り組み事例をご紹介します。

コロナ禍で、今後の事業について不安を抱く方々の声を聞く一方で、“こういう時だからこそ、こんな事に取り組んでいるよ！”との声も耳にします。

新たなチャレンジを届けることで、皆様の次の展開に繋がるヒントになれば幸いです。

〈順不同〉

高校生にトレーニング方法を無料指導

青木鍼灸接骨院 代表 青木 浩平 氏



所 羽根町鰻池 248-1
☎ 89-0784

休校に伴い部活動も中止になっていた母校の野球部の選手達。体力とモチベーション維持のために、無料でトレーニング方法の指導を行いました。部活動再開時に、少しでも良い状態で練習に臨めるように、と想いを込めました。

JR 岡崎駅前の飲食店と連携して弁当を販売

酒肴菜や 粋楽（株式会社リベルタス） 店長 野田 茂 氏



所 羽根町東ノ郷 1-6
☎ 55-3393

駅前商店街の飲食店6店舗と連携し、南部の公共施設で働く方を対象とした弁当の予約注文販売を始めました。この取り組みをきっかけに、お店の認知度が上がってきていることを実感します。今はどこの飲食店も厳しい状態ですが、協業しながらコロナ禍を乗り越えましょう！

地域の建設業者同士で仕事を回す

青山鉄建工業 代表 青山 智仁 氏



所 戸崎町牛転 10-2
☎ 51-0830

コロナの影響を受け、大手住宅メーカーやゼネコンの動きがストップしました。下請け業者は非常に苦しい状況にあるので、こんな今だからこそ、地元の関連業者同士でチームを組み、仲間同士で仕事を回し合うなど、協力して事業に取り組み、岡崎を盛り上げていきたいと思っています。

コロナを機に、お店の在り方を見直す

さん太力キュー八丁村店・羽根店 代表 神谷 知秀 氏

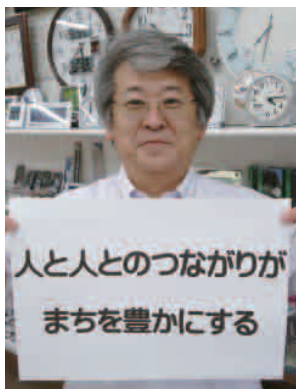


所 八帖町往還通 69
☎ 64-2001

従前から気にかかっていたお店の課題に、正面から向き合う時間を取ることができました。「地域に愛されるお店づくり」について深く考え、メニューなどの改定を進める事にしました。コロナをきっかけに気付く事ができ、今一度、経営を振り返る良い機会となりました。

商店街会員に施策資料を配布

岡崎えきまえ発展会 会長（新美時計店） 新美 明彦 氏



所 羽根町東荒子 37-1
☎ 51-3230

休業要請や持続化給付金の案内を配布しました。その後、申請手続きのお手伝いもさせていただきました。どの業界業種も非常に苦しく、今が踏ん張りどころだと思います。こんな時代だからこそ、街のつながりが必要です。みんなで手を取り合い、助け合いながら街を盛り上げましょう。

DMに添えた試供品、ちゃんと使い方を伝えたい！

王美堂 店長 土屋 幸子 氏



所 橋目町阿知賀 10
☎ 31-8324

外出自粛期間中、お客様へお送りしたDMに化粧品を試供品をお入れしました。来店できないお客様にも正しい使い方をお伝えしたいと思い、説明動画を自作し、当店LINE登録のお客様に向け配信しました。カメラ越しの説明には少々手こずりましたが、キレイと元気、そしてお客様の笑顔のお手伝いできればと思い初挑戦しました。

オンライン相談ときものマスク始めました

(有)大賀屋呉服店 七代目 植田 浩一郎 氏



所 連尺通 1-4
☎ 22-1249

コロナ禍により、花火大会や茶会など多くの着物イベントが中止の憂き目に。当店では、無料きものオンライン相談会や「和裁士さんのきものマスク」の製作販売、ネットショップ開設、出張自宅タンス診断などのサービスを始めました。時代の変化に適応しながら、挑戦する姿勢・感謝を忘れることなく、創業216年目の進化を遂げたいと思います。

ステイホーム！おうちで塗り絵コンテスト

(株)宝金堂 店長 佐谷 繁 氏



所 康生通東 1-18
☎ 21-2015

おうち時間をもっと楽しんでもらいたいと考え、当店オリジナル商品「お祝いクロック」の文字盤を塗り絵にしたコンテストを緊急企画。ご家族での参加の他、学校・学童・老人福祉施設の皆様まで幅広く応募頂き、また北海道から届いた作品もありました。全国1,149点もの作品と共に寄せられた温かい言葉に感謝の気持ちでいっぱいです。

女将&店長、Facebook ライブ動画配信中！

(有)味の集会場 魚信 代表取締役 西田 耕一氏・女将 西田 敬子氏



所 稲熊町山神戸 6-6
☎ 24-0173

休校期間中の応援弁当を皮切りに、取引業者さんの鮮魚販売のお手伝い、テイクアウト企画への参戦と、とにかくチャレンジの連続でした。系列店『うおのぶ食堂』の店長に続き、女将も挑戦したのが、Facebookのライブ配信。毎日お客様の顔を思い浮かべ頑張った先にあったのは、前しか見ない姿勢とお客様との強い繋がりづくりでした。

BONSAI を世界に！オンラインサロン構築に向けて

盆栽 大樹園 四代目 鈴木 卓也 氏

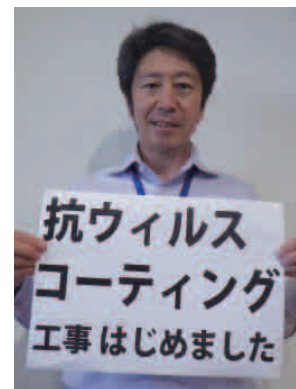


所 大平町杉本 36
☎ 21-5678

今回のコロナショックを機に、オンライン教室や動画コンテンツ配信などを盛り込んだオンラインサロン構想を立ち上げ、補助金も活用しながら準備を進めています。ネットとリアルをバランスよく組み合わせたビジネスモデルに転換したことで、これまでよりも多くのお客様に楽しさを提供し続けられるようになると思います。

アクリル板パーテーション 100 枚プレゼント

(株)小幡建設 代表取締役社長 小幡 省侍 氏



所 岩津町新城 121-1
☎ 45-2910

コロナ対策として、アクリル板を使ったパーテーション 100 枚を作製し、各事業所や地域の方などに無料配布しました。これをきっかけに、ウイルス抑制効果の高いチタン系セラミックによるコーティング工事の営業もスタート。お客様のために、私たちができる様々な方法で、新型コロナウイルス感染防止の対応に取り組んでいます。